

## 総合医薬学研究科

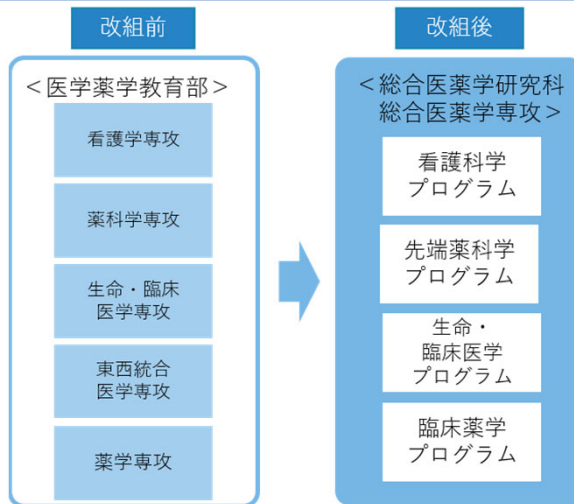
## 総合医薬学専攻

2024年4月から、医学薬学教育部4専攻から総合医薬学研究科1専攻に改組します

## 総合医薬学研究科の概要

医学薬学教育部（博士課程・博士後期課程）は、5専攻（看護学専攻、薬科学専攻、生命・臨床医学専攻、東西統合医学専攻、薬学専攻）を再編し、1専攻4プログラムからなる総合医薬学研究科に改組します。

1専攻4プログラムへの再編により、医療に関する実践的な多職種連携・協働とイノベーションにつながる包括的な医療的素養を身に付けさせる環境を整備し、医薬融合を更に高いレベルにて実践し、基礎医薬学と臨床医薬学の環流の飛躍的に推進することを見込んでいます。高度に専門化した医療現場において活躍できる多職種連携と相互理解、包括的かつ学際的な対応能力を持つ高度な医師、薬剤師、看護職、医薬学研究者などを育成することが可能となります。



## 養成する人材像

## 看護科学プログラム（博士後期課程）

学位：博士（看護学）

## 【養成する人材像】

「基礎看護科学分野」「臨床・生体機能看護科学分野」「地域ケアシステム看護科学分野」の3分野を設け、看護科学における幅広い学識と高度な問題解決能力を有する人材育成を行う。看護の教育・研究基盤を確立するため、知の統合・創生と実践を改革・開発・創造でき、国内外の生活文化に貢献しうる実践的研究者を育成する。

## 【修了後の進路】

看護職(保健師・助産師・看護師)  
指導者(基幹・地域病院、保健所等行政機関)  
看護教育・研究者(大学・短大等看護職養成機関)

## 先端薬科学プログラム（博士後期課程）

学位：博士（薬科学）

## 【養成する人材像】

薬科学領域の広範かつ先端的な知識や高い専門性ととともに、患者の病気や立場を理解できる医学的素養を教授することで、人間尊重の精神を基本とする高い倫理観と、人々の健康と学術研究の進歩という、高度な社会的要請に応えるための創造力、判断力、課題解決力、発信力を兼ね備え、薬科学及び学際的領域で先導的に活躍できる研究者・教育者・技術者・専門家を育成する。

## 【修了後の進路】

企業(製薬企業創薬研究者、化学メーカー研究者)  
大学教員(薬学研究者、生命科学研究者)  
治験関連(臨床開発研究者)

## 生命・臨床医学プログラム（博士課程）

学位：博士（医学）

## 【養成する人材像】

疾病の原因の解明及び治療・予防法に関して基礎・臨床の両面から総合的に教育研究を行い、基礎研究のみならず、臨床応用の橋渡しとなるトランスレーショナルリサーチの展開を行える人材を育成する。また、東洋医学と西洋医学の両方の知識を備え世界の医学・医療をリードできる複眼的人材を育成する。

## 【修了後の進路】

医師(病院、行政機関)  
教員・研究者(大学、研究所等)  
企業(創薬開発)  
治験関連

## 臨床薬学プログラム（博士課程）

学位：博士（薬学）

## 【養成する人材像】

臨床薬学領域の幅広い知識や高い専門性ととともに、疾病を深く理解し患者に寄り添うことのできる医学的素養を教授することで、人間尊重の精神を基本とする高い倫理観と、人々の健康と学術研究の進歩という、高度な社会的要請に応えるための創造力、判断力、課題解決力、発信力を兼ね備え、臨床薬学領域で先導的に活躍できる教育者・研究者・高度職業人・専門家を育成する。

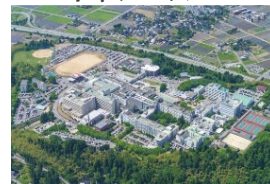
## 【修了後の進路】

薬剤師(大学病院薬剤部、認定薬局、行政機関)  
大学教員・研究者(大学、研究所等)  
企業(医療研究開発、臨床研究実施)

## 医学・薬学・看護学を統合した教育課程

本研究科は、医学部と薬学部、附属病院が同じキャンパスにある「地の利」を生かした医学・薬学・看護学を総合した特色ある教育課程とし、幅広い知識を基盤とする高い専門性と人間尊重の精神を基本とする豊かな創造力を培い、学術研究の進歩や社会に積極的に貢献できる総合的な判断力を有する高度医療専門職業人又は教育研究者としての人材を育成します。

杉谷（医薬系）  
キャンパス



## 研究科共通科目の開設

大学院博士課程レベルの研究科共通科目として「**医薬学プロフェッショナル研究論**」を開設します。本科目により医学・薬学・看護学領域のプロの研究者となるための必須のスキルを修得するとともに、臨床と基礎を横断した総合的な医療人材を育成します。医療の現場における上位職では、特定分野だけではなく様々な分野を俯瞰して理解した上でマネジメントを行うことが求められるため、高度な専門レベルでの複数分野を理解し、的確なリーダーシップを発揮できる能力を育成します。



## 大学院共通科目の設定

研究専門分野が異なる者への説明能力や研究を設計・デザインする能力を向上させるため、博士(後期)課程学生・担当教員が集まり、研究計画・中間報告等を行う「学際融合発表演習」を、大学院博士(後期)課程学生対象の大学院共通科目として開設します。

## 社会人のオンライン教育

社会人大学院生の学修機会の確保として、オンデマンド教育やオンライン教育を充実させます。



## 学部・修士課程との接続

総合医薬学研究科（博士前期課程・修士課程）の各プログラム修了生を博士後期課程に受け入れ、5年一貫型教育体制を構築します。また、本学の医薬理工系大学院修士課程である「医薬理工学環」修了生も一部受け入れ、他分野指導体制を実施します。さらに、医学部及び薬学部（6年制）卒業生を4年制博士課程に受け入れます。

